

事業報告

市民活動プレゼンテーション

何よりも明るく楽しく人に優しく！ 実施日：5月27日(日)

～仲間を信頼し支援することで自分自身が元気になる！～

発表団体：青梅精神障害者ピアサポートグループ「ぶ～け」

メンバーの清水さんが「ぶ～け」の活動について、「ピアサポート」「ピアカウンセリング」の意味を、パワーポイントにまとめて話してくれました。「がんばって、休んで、がんばって、休んでの繰り返し、いっぱい恥かいて失敗しなさい、経験は自分の宝、無駄な経験は何ひとつない。」と私達にも身に染みる言葉があふれていました。

休憩後には会場が一体となり、自分がどのように見られているのか？怠けていると思われていないか？何故当たり前の生活が出来なくなってしまうのか？何故心配な思いを先取りして不安になってしまうのか？

「誰かとつながりたい、その思いがあれば前へ進む、繰り返しやってみる。あきらめたら駄目なの！」と語りあい、「当事者が自ら運営し、自らが活動をしながら仲間を支援し、連携を深め、様々な課題を克服していく。」と話し合いました。

市民が自らの価値観や信念・関心にに基づき、自分たちの生活とコミュニティへの貢献を目的に自発的に行うというこの体験はまさに市民活動そのものでした。参加者 18 人＜満足度 4.2 (5 点満点)＞



参加者の感想

- ・いろいろな人がいる！人には親切にしようと感じた。
- ・自分のこれからの生き方のヒントにもなり、とても為になりました。
- ・親は黙って寄り添う。思い込みから来る人間関係。
- ・いろいろと本人で自身の言葉で、よく表現してくださいました。

事業予告

市民活動トーク

仲間づくり！「きっかけの場～つながる場へ」

市民活動団体等が、継続的に活動を行い、共感する仲間は重要です。講座ではイベントのやり方、仲間の集め方、現場で役に立つ仲間づくりのノウハウを学び、市民活動のきっかけの場となり、輪を広げ発展していく事を目標に市民活動トーク 仲間づくり！「きっかけの場～つながる場へ」を実施します。

【日時】平成 30 年 9 月 29 日(土) 午後 2 時～4 時
【講師】宮地 成子氏 場づくり研究所(有) プレイス
【場所】輝き市民サポートセンター
【対象】市民活動をしている方、または市民活動を始めたい方
【参加費】無料 【定員】先着 20 人
【申込み】平成 30 年 9 月 4 日(火)受付開始
申し込み方法：電話・ファクス・申込書持参直接申込み

新規登録団体の紹介

平成 30 年 5 月、輝き市民サポートセンターに新しい仲間が加わりました。

一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター

2018 年 4 月で設立 7 周年を迎えた団体です。国内外を問わず災害支援を行う NGO 団体として現地へスタッフを派遣しています。また、地域の防災講座や、企業研修への講師派遣も行っています。

どうぞよろしくお願いします。

《連絡先》TEL/FAX： 03-3363-7967

団体ホームページ：http://pbv.or.jp

登録団体からのお知らせ

会員登録、かいいん・ぼしゅう・ボシュウ・募集しています！！

「ドイツ平和村をサポートする会」では、会員を募集しています。

あなたは、平和が好きですか？いつか社会貢献や国際貢献したいと思っていたのでは？「ドイツの国際平和村」って、知っていますか？傷ついた子どもたちに笑顔を返してあげたいですね！！日本にいても、福生からでも、平和村への応援はできます。そんな活動してみたいと思うあなた、あなたの行動力、企画力を求めています！いっしょに平和村の応援をしましょう。

《連絡先》TEL：090-3801-7678 (代表 秋山)
E-mail：frdnsdrf_naj08@ybb.ne.jp

募集中



平成 30 年度 輝き市民サポートセンター 活動計画

講座・イベント 5月27日(日) 市民活動プレゼンテーション ※実施済み

発表団体：青梅精神障害者ピアサポートグループ「ぶ～け」
「何よりも明るく楽しく人に優しく！～仲間を信頼し支援することで自分自身が元気になる！～」



8月25日(土)～26日(日) 市民活動のひろば ～輝き hands to hands 2018～

9月29日(土) 市民活動トーク 「仲間づくり！きっかけの場～つながる場へ」
講師：宮地 成子氏 場所づくり研究所(有) プレイス

10月下旬 市民活動プレゼンテーション

11月中旬 市民活動支援講座 SNS の活用

12月初旬 市民活動支援講座 応急救護

3月初旬 市民活動トーク or 支援講座

広報 KAGAYAKI74 号 (4月1日発行) KAGAYAKI75 号 (6月1日発行) ※本号

KAGAYAKI76 号 (8月1日発行) KAGAYAKI77 号 (10月1日発行)

KAGAYAKI78 号 (12月1日発行) KAGAYAKI79 号 (2月1日発行)

ネットワーク懇談会 5月24日(木)実施済み、次の開催は未定です。

変更や追加の場合もございますので、詳細はその都度ご案内いたします。

29 年度センター利用者数

センター来所人数 平成29年4月～30年3月 (前年度との比較)

(平成)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	月平均
29年度	293	223	286	350	778	219	291	227	193	218	243	389	3710	309
28年度	291	232	303	283	542	302	325	226	222	221	323	289	3559	297
増減	2	▲ 9	▲ 17	67	236	▲ 83	▲ 34	1	▲ 29	▲ 3	▲ 80	100	151	13

(注) 8月の来所人数には、イベント(hannds to hannds)の来場者が含まれています。

平成 29 年度の来所人数は総数で 3,710 人 (月平均 309 人) となり、前年度より 151 人の増加となりました。また、月ごとの増減数の違いには、センター主催講座の開催時期によるものも含まれます。

今後も引き続き市民活動の中間支援機関として職員一同努力してまいりますので、登録団体の皆様には当センターの更なるご利用をお待ちしています。

社会福祉協議会職員紹介

4月1日付けでF V A C (ふっさボランティア・市民活動センター) のセンター長に就任いたしました山口哲也と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

ご存知のように、昨年度より福生市社会福祉協議会が福生市より、輝き市民サポートセンターの運営を受託致しまして 2 年目を迎えます。

社会福祉協議会では、昭和 51 年頃より市民のボランティア活動を推進してまいりました。これまでの経験を活かし、みなさんの活動がさらに充実したものになるよう職員一同がんばってまいります。